

令和5年度 事業計画

社会の変化に伴い大きな変革を求められている学校教育において、私たち学校事務職員は、新しい環境に柔軟に対応できる思考力や対応力をさらに備える必要があります。また、地域とともにある学校づくりのために学校の組織力強化が求められており、組織の一員である学校事務職員の専門性を生かした関わりがより重要となっています。

本研究会は、「第Ⅲ期 学校事務グランドデザイン～いばらき未来づくり～」で示した学校事務職員としてのキャリア形成イメージの具現化に向け、生き生きとした学校づくりに積極的に関わる学校事務職員の育成に努めます。さらに、第54回関東地区学校事務研究大会 茨城大会において提案発表をした個々の資質向上と今後の共同実施組織の在り方について研究を深め、会員一人一人の目指す事務職員像への到達のための具体策を講じます。

組織の活動目標

茨城県教育委員会は、第2次茨城県総合計画～「新しい茨城」への挑戦～（令和4～7年度）の基本計画の一つである「新しい人財育成」を推進する環境づくりのために、「すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり」を掲げています。

本会は、この目指す学校像に迫り、教育活動に貢献する研究団体かつ職能団体として、新しい時代の学校事務を担う事務職員の果たす役割を追究し、研究活動の推進を図るとともに、会員相互の資質能力の向上を目指します。

本年度の重点目標

- ◎ 新しい時代に対応できる持続可能な組織の在り方の研究
- ◎ 人材育成（リーダー育成・若手支援）を目指した研修プログラムの周知

研究活動の柱

しくみづくり
マネジメント力の強化

ひとつづくり
研修プログラムの充実

ちいきづくり
共同実施組織
（共同学校事務室）の推進

目標達成のための活動

- 役員会・事務局
 - ・第Ⅲ期学校事務グランドデザインの定着化を図る。
 - ・校長会や教育関係諸団体との連携を強化する。
 - ・未加入者の加入を促進し、組織の拡充を図る。
- 研究部
 - ・第57回関東地区学校事務研究大会千葉大会での提案発表に向けて研究を進める。
 - ・共同学校事務室の具体的な在り方を追究する。
- 研修部
 - ・研修プログラムを活用した研修を企画する。
 - ・会員の資質向上を図るための研修を企画運営する。
- 調査部
 - ・全事研依頼調査（5月・11月期）を実施し、結果の分析を行う。
 - ・実情調査等を行い、学校事務に関する課題を調査する。
- 広報部
 - ・年3回の会報紙を発行する。
 - ・ホームページを活用した広報活動を推進する。